



平成七年第四回定例会（九月十二日～二十二日）概要

平成七年第四回小浜市議会定例会が九月十二日に招集され、会期を二十二日までの十一日間と決定し、直ちに審議に入りました。

今定例会では、「平成六年度小浜市一般会計歳入歳出決算の認定について」などの認定案件十二件、「平成七年度小浜市一般会計補正予算（第二号）」などの議案十一件が上程されました。

初日の十二日は、まず認定案件十二件並びに「平成六年度小浜市国民宿舍及び小浜ユース・ホステル事業会計決算にかかる剰余金の処分について」などの議案二件について、提案理由の説明、質疑が行われ、この後、決算特別委員会を設置し、委員会付託としました。（決算特別委員会の構成は別記のとおり）

次に、「平成七年度小浜市一般会計補正予算（第二号）」など議案九件が上程され、提案理由の説明、質疑の後、それぞれ所管の常任委員会に付託するとともに、団体から提出された陳情三件についても、委員会付託をした。

続いて、議員から意見書案

第六号が提出され、日程を追加し、提案理由の説明、質疑の後、採決の結果、原案のとおり可決され散会しました。

翌十三日から十七日までを休会とし、十八日に本会議を再開し、二日間にわたり七議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。（一般質問ハイライトは別記のとおり）十九日から二十一日までを

休会とし、この間、各常任委員会において、委員会に付託されました議案、陳情等について審査が行われました。

二十二日に本会議が再開され、はじめに、認定案件十二件並びに議案二件及び陳情二件について、決算特別委員長、総務常任委員長、教育民生常任委員長の申し出により、閉会中の継続審査としました。

続いて、総務、建設、産業経済、教育民生の各常任委員長から、付託議案の審査経過、結果が報告されました。

この後、各委員長報告に対する質疑、討論、採決を行い、

原案のとおり可決しました。引き続き、産業経済、建設、総務の各常任委員長から、意見書案三件が提出され、採決の結果、原案どおり可決し、関係機関に意見書を提出することとなりました。

この後、「平成七年度小浜市一般会計補正予算（第三号）」の議案が上程され、提案理由の説明、質疑の後、採決を行い、原案のとおり可決しました。

これをもって、付議されました事件を全て議了し、平成七年第四回小浜市議会定例会を閉会しました。

9月定例会日程

12日	本会議 会期決定、認定・議案上程 質疑、決算特別委員会設置 議案（予算・条例）上程、質疑 委員会付託 意見書案提出
13日 ～ 17日	休会
18日 ～ 19日	本会議（一般質問）
20日 ～ 21日	休会（委員会審査）
22日	本会議 閉会中の継続審査、常任委員長報告 質疑、討論、採決 意見書案上程、採決 議案（補正予算）上程、採決

一般質問 ハイライト

9月の定例会の一般質問は、9月18日、19日に行われ、岡本議員、石橋議員、川畑議員、山崎議員、山本議員、杓子議員、岡尾議員の7名が、市政各般にわたり質問を行いました。

(質問と答弁の主な要旨は次のとおり)

近畿自動車道 敦賀線

Q 近畿自動車道敦賀線について、昨年の十一月

には舞鶴東から本市岡津間の路線発表が行われましたが、この進捗状況と合わせて岡津敦賀間についての今後の見通しについてをお尋ねいたします。

A 舞鶴東から岡津間の見通しについては、十二月までに概略設計の検討が行われ、来年三月までには地元協議に入る予定になっている。

平成八年度になりますと、工用道路に係る用地の確保や整備が行われ、その後本線に係る用地買収が始まることになっている。

完成予定につきましては、過去の例を見ると路線発表から十年ぐらいかかっているようであるが、早期実現に向け市民の皆様の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

岡津敦賀間の今後の見通しについて、来年秋に国幹審が開催され整備計画線が決定される予定である。

審議番号	議案	結果	件名	提出者	審議結果
【認定】 認定第1号	認定第12号	認定	平成6年度小浜市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第2号	認定第11号	認定	平成6年度小浜市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第3号	認定第10号	認定	平成6年度小浜市加斗財産区運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第4号	認定第9号	認定	平成6年度小浜市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第5号	認定第8号	認定	平成6年度小浜市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第6号	認定第7号	認定	平成6年度小浜市老人医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第7号	認定第6号	認定	平成6年度小浜市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第8号	認定第5号	認定	平成6年度小浜市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第9号	認定第4号	認定	平成6年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第10号	認定第3号	認定	平成6年度小浜市西津東部地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	継続審査
認定第11号	認定第2号	認定	平成6年度小浜市国民宿舎及び小浜ユース・ホステル事業会計決算の認定について	市長	継続審査
認定第12号	認定第1号	認定	平成6年度小浜市水道事業会計決算の認定について	市長	継続審査
【議案】 議案第43号	議案第47号	議案可決	平成7年度小浜市一般会計補正予算(第2号)	市長	原案可決
議案第44号	議案第46号	議案可決	平成7年度小浜市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	市長	原案可決
議案第45号	議案第45号	議案可決	平成7年度小浜市国民宿舎及び小浜ユース・ホステル事業会計決算にかかる剰余金の処分について	市長	原案可決
議案第46号	議案第44号	議案可決	平成6年度小浜市水道事業会計決算にかかる剰余金の処分について	市長	原案可決
議案第47号	議案第43号	議案可決	平成7年度小浜市一般会計補正予算(第2号)	市長	原案可決

本市として、この国幹審に組み込まれるよう建設大臣、建設省に対し、陳情を繰り返してまいりました。

また、近鉄線の早期実現を目指し敦賀市において近畿自動車道敦賀線早期実現総決起大会が開催され一層の運動を展開していく所存でございます。これにつきましてご協力賜りますようお願い申し上げます。

学校週五日制

Q 学校が月二回の土曜日休校に入り、学校、児童・生徒、保護者等に何らかの影響はないか。また問題点はなかったかお尋ねします。

次に、最終的に実施されるであろう完全五日制の移行に伴い、五日制の目的、目標にかんがみ何が問題になるのかお聞きします。

A 月二回週五日制の問題点でございますが、標準授業時数の確保が大切で、学校行事内容等を検討しクリアした上で実施している。教育過程の精選をめぐる問題については、児童・生徒の

学習負担を増大させずに教育水準の維持・向上を図っていくことが大切である。

完全五日制移行への問題点の一つに、特別活動へのしわ寄せが挙げられます。多くの学校が年間授業時数問題を現行どおり確保するため、スポーツ・文化的行事等の特別活動時間を短縮する方向で採用している現状である。

完全学校五日制へ移行するには学習指導要領を改良することが急務である。また完全実施へ向けて集落PTAを育て、地域の教育力を高めておくことを忘れてはならないと思います。

小浜縦貫線

Q 小浜縦貫線について、南川大橋より府中地係の用地交渉について順調にいつているかお尋ねします。

また、湯岡橋より遠敷間の国道二十七号線より小浜縦貫線までの乗入道路について、どのような開発計画をされているのかお尋ねします。

A 用地について、遠敷地区、和久里地区については一部未買収があります

議案及び結果

議案	結果	議案	結果
議案第48号	平成7年度小浜市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	議案第49号	平成7年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計補正予算(第1号)
議案第50号	小浜市長の資産等の公開に関する条例の制定について	議案第51号	小浜市退隠料等条例等の一部を改正する条例及び昭和35年3月31日以前に給付事由が発生した退隠料等の年額の改定に関する条例の一部改正について
議案第52号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について(仮称)小浜市総合交流ターミナルセンター新築工事請負契約の変更について	議案第53号	平成7年度小浜市一般会計補正予算(第3号)
議案第54号	寒冷地手当「見直し」に関する人事院への意見書について	陳情第1号	「学習指導要領の抜本的見直し」を求める陳情書
陳情第5号	農業農村整備事業の促進に関する意見書の提出について	陳情第7号	治水事業の推進に関する活動について
陳情第8号	公務員労働者の新賃金早期決定に関する陳情書	陳情第9号	核実験に反対する意見書
【意見書】		意見書案第6号	農業農村整備事業の促進に関する意見書
意見書案第7号	治水事業の推進に関する意見書	意見書案第8号	公務員労働者の新賃金早期決定に関する意見書
意見書案第9号			
議員	団体	議員	団体
原案可決	継続審査	採択	採択